

10月3日

3年生地域貢献学習

3年生の総合的な学習として、地域の方を招いて「地域貢献学習」を行いました。瑞浪に生きる若者として、地域のよさや今後の課題点などを瀬極的に知り、どんなことで貢献できるのかを求める学習です。



地域の方との対面です。

この日は校区のそれぞれの地区から、24名の方をお招きし、グループ別に交流を行いました。「地域の特産品は何ですか。」「昔と最近の環境の違いはどんなところですか。」「地域の問題として今最も考えるべきことは何ですか。」「中学生に期待することは？」などの質問をもとに、地域の方々と意見交流をしました。

「最近の中学生は地元のことをよく考えている。自分たちが中学生の頃とは全然違う。」

「地域を盛り上げようとしているのは年配者ばかり。ぜひ中学生に若い考え方で盛り上げてもらいたい。」

「自分の住んでいる地区だけではなく、それ以外の地区の行事にも積極的に足を運び参加してほしい」

世代が違う若者と話すことを考えたら、時間が余るのではないかと地域の方々は思われたようです。しかし、実際に話してみて、「時間が足りなかった」「もっと話したかった」という感想をもたれました。

どのように地域に貢献するのか……簡単そうで難しい課題です。ゴミを拾ったり公共施設を清掃したりするのも貢献になるでしょうが、それはひとときだけのもの。地域を大切に思う心が持続し、それが行動として常にわき出てくるのが大切になってきます。



地域の方との意見交流をしました。

